

## Aグループ 水辺の景観まちづくり活動

Aグループでは、自分の住んでいる地域周辺においてお気に入りの場所、そうでない場所を挙げながら今後の活動の種となるものを探しました。



### [活動の種～河川]

- 良い景観をつくりたい。
    - ・ 河川は、土木的（構造等）な視点だけでなく、景観性や暮らし等から改善点を議論することが重要である。
  - 良い景観をつくるために河川敷をきれいにしたい。
    - ・ 新中川につつじの花が咲く林をつくりたい。
    - ・ 堤防は、コンクリートで覆われた冷たいものではなく、緑のカーテンができるような暖かみのある堤防にしたい。
    - ・ 堤防沿いに樹木を植え、水辺に枝が垂れ下がるような回廊をつくりたい。
    - ・ 中川の水辺をきれいにするために、ゴミ拾い活動を行う。
  - 憩いの場となる河川敷が欲しい。
    - ・ オープンカフェ等で川をながめながらくつろぎたい。
      - そこに人が集まり、防犯性を高める効果もあるのではないか。
    - ・ 小松川千本桜の下でお弁当を食べながらお花見をする。
  - 歴史的建造物を残したい。
    - ・ 新川東水門の保存を考えたい。
  - 防災面も勘案して荒川・中川の景観を検討したい。
    - ・ 中川の右岸と左岸についての比較検討を行う。
    - ・ 中川左岸は、健康の道がつくられていないため、整備したらどうか。
- 船で川から堤防や街を眺めて、河川敷の良いところ、悪いところを発見する。
- 8/6（金）船上から大河川周辺のまちなみを視察予定。

### [活動の種～親水緑道]

- 散歩できる歩道を確保したい。
  - ・ 小松川境川親水公園は、歩道が切れる箇所があるため、連続した歩道を確保したい。
- 水辺と親しむことのできる親水緑道にしたい。
  - ・ 水がにごっている親水緑道が多く、水辺と親しむことが難しい。多くの魚が住める川にしたい。

### [活動の種～橋]

- 美観について目を向けたい。
  - ・ デザイン性のない橋が多い。美観にもっと目を向けるべきである。
  - ・ 橋に橋の名前の書いたプレートをつけるのは、美観性がないのではないだろうか。
- 歩道空間を確保する。
  - ・ 小松川橋は、歩道が狭く、現在拡幅の申出を行政に行っている。

[活動の種～イベント]

- 地域の資源を活用したい
  - ・ 小松川境川親水公園は、やまももが多く植えられているので利用して活動したい。

[活動の種～街]

- あたたかい街をつくりたい
  - ・ 小松川地区は、比較的新しい街であるため、コミュニティを充実させたい。
- 安全な街をつくりたい
  - ・ 小松川第二小学校の通学路を人通りの多い安全な通学路にする。
- 良い景観の街をつくりたい
  - ・ 東瑞江一丁目付近は、区画整理が完了したにもかかわらず電柱・電線が地上にあり景観上好ましくない。

[もっと活動の種を探すために]

- 景観について考える
  - ・ ソフトの視点から街を良くする活動を実行していきたいと考える。
  - ・ 好ましい景観をさらに良くする・好ましくない景観を重点的に良くする両方重要である  
と考える。
- やるべきこと
  - ・ まずは現状を把握しよう。
  - ・ その上でグループでできること考えよう。
  - ・ さらに行政に提言することを考えよう。

次回 8/6（金）船上からの視察後、意見交換を行う。